



大町市の企業紹介 62

— 地域を支える地方企業 —

「広報おおまち」では、市内の企業を紹介しています。内容は企業から提出いただいた原稿を基に掲載しています。掲載を希望する企業は、産業立地戦略室(TEL内線541)までご連絡ください。

NPO法人 北アルプスの風

大町市の福祉(3)だんの(4)あわせの向上を目指して

当法人は、平成14年6月より福祉NPO法人として、大町市を中心に「介護保険・高齢者向けサービス」「障がい児者サービス」「スクール(人材育成)」の3つの部門を柱に事業運営をしております。

介護保険・高齢者向けサービスでは、家庭的な温もり(ホット)と安心(ほつとする)できる顔の見えるなじみの関係と環境を大切に、デイサービス(日帰り)「ほつとハウスかたつむりの家(神楽町)」と「ほつとハウスときわの家(常盤・須沼)を運営しております。また、介護の相談窓口として「居宅介護支援事業所北アルプスの風(常盤・上二)の運営、入居型(住まい)サービスとして認知症高齢者グループホーム「北アルプスの家(神楽町)」と、ことし5月にはJ-R信濃常盤駅前にサービス付き高齢者住宅「リーベときわ」30戸をオープンしました。

障がい児者サービスでは、地域の皆さんに障がいのある仲間たちががんばっている姿を見ていただき、地域の主役にして欲しい願いから「がん

ばりやさん」という名称で、名店街を中心に就労支援としての喫茶店やパン屋さん、販売所の運営をしております。また、介護支援や作業活動を行う生活介護やグループホームを市内で運営しております。

人材育成「かいこの学校」では、「福祉は人なり」という理念を掲げ、福祉に必要な研修会などを行い、「知識」「技術」「こころ」のバランスのとれた人材教育を目指しております。北アルプスの風では、地域福祉を支える3本柱で大町市の福祉(ふだんのくらしのしあわせ)が向上できるように努力してまいります。



- 所在地: 大町市大町2790-2 (神楽町) TEL26-3411
- 代表者: 代表理事 神谷典成
- 事業内容: 介護保険・高齢者サービス事業、障がい者サービス事業、各種研修会・勉強会などの開催

こんにちは 牛越です

【第83回】
注目集まる山岳博物館



大町市長 牛越徹

山岳博物館では待望のニホンライチョウの飼育研究が始まりました。先月21日、北アルプス乗鞍岳で採卵された4個の卵を受け入れ、昨年飼育を始めた東京都恩賜上野動物園や富山市ファミリーパークと協力して進めていきます。

山博では昭和38年から約40年間、低地飼育に取り組んできた実績があります。絶滅が危惧されるライチョウを救うため、環境省などが進めるこの「生息域外保全」の取り組みが成功につながることを大いに期待したいと思っております。

ライチョウのひなは、病気などの感染の心配もあり、しばらくは静かな環境で飼育することになりますので、お目見えするのは少し先になります。ご理解ください。

また、先月11日には、企画展「鹿島槍ヶ岳カクネ里 氷河への道のり」が始まりました。学術調査団

を組織して平成26年度から進めてきた調査の結果を紹介するもので、会場では調査団長の小坂共榮(ともよし)信州大学名誉教授のミュージアムトークも開かれました。

昨年の秋のカクネ里雪渓の調査では、水体の流動性を測定するGPS観測が行われ、24日間で125cmの移動が確認されました。年間では2.5倍前後の流動があるものと推定されています。

氷河の条件は、水体が存在すること、その水体が流動していることとされていますが、基本的な二つの要素を満たすこととなります。この調査結果は学会に報告され、審査された論文が学会誌に掲載されることで正式に認められるそうです。心待ちにしたいと思います。

大町ならではの研究で注目が集まる山岳博物館、市民の皆さまどうぞお越しください。